

第 11 回数学総合若手研究集会アンケート (回答数 62)

この度は当研究集会にご参加頂き、有難うございます。このアンケートは、来年度以降の数学総合若手研究集会をより充実したものにするために実施するものです。アンケートの集計結果は後日ホームページで公開する予定です。どうぞよろしくお願ひします。

1. 今回は講演者と聴講者、どちらとして参加しましたか？

- ・ 講演者 45
- ・ 聴講者 17

2. 当研究集会をどこで知りましたか？ (複数回答可)

- ・ 参加募集メール 21
- ・ 参加募集ポスター 7
- ・ 数学通信 0
- ・ ホームページ 10
- ・ 先生や知人の紹介 36
- ・ 数学会で配布されているチラシ 0
- ・ その他 8 (・ 過去に参加経験がある。 5
- ・ 以前の世話人 1
- ・ 参加者の付き添い 1
- ・ FMSPリーディング大学院のメール 1)

3. 当研究集会ではどのような分野の講演を聴講しましたか？

- ・ 専門分野の講演のみ聴講した 13
- ・ 専門外の分野もいくつか聴講した 42
- ・ 専門外の分野を積極的に聴講した 5
- ・ 専門外の分野のみ聴講した 2

4. 次回の数学総合若手研究集会にも参加したいと思ひますか？

- ・ 講演者として参加したい 28
- ・ 旅費の援助があれば講演者として参加したい 23
- ・ 聴講者として参加したい 18
- ・ 参加の予定はない 7

※以下、ご回答いただいた中からご意見・ご感想などの一部を公開させていただきます。

5. 旅費支給された方にお聞きします。旅費手続きに関して、分かりにくい点がございましたらお書きください。

- ・ 問題ありませんでした。有難うございました。
- ・ パック旅行が指定されていたので不安でしたが、世話人の方の対応が丁寧だったので、スムーズでした。
- ・ 非常に丁寧に対応して頂き助かりました。

6. 今年度は予算の関係上、テクニカルレポート集の発行部数が例年よりも少なくなりました。従いまして、原則として講演者にテクニカルレポート集を配布し、聴講者にはアブストラクトとスケジュールをまとめた冊子を配布致しました。また、聴講者に対してもWeb上にてテクニカルレポートを閲覧できるように致しました。以下のアンケートにお答えください。

6-1. テクニカルレポート集のWeb上での公開について、「今後も行ふべきか」等のご意見がありましたらお書きください。

- ・ 非参加者が閲覧できるのは良いと思ふ。
- ・ 参加者全員に配布されないのであれば、Web上での公開は継続すべき。

- ・是非、今後も行っていきたいと思います。
- ・例年、紙媒体のアレを持ち歩くのは辛かったので、Web上での公開はとても有り難いです。手元にはプログラム+アブストくらいで十分。
- ・行うべき。Ipadなどの端末をもっていると、PDFファイルの方が便利。
- ・今後行うべきだと思う。聴講者がテクニカルレポート集を見られるように。
- ・毎年行うべきかという問いなら良いと思います。単年度の分を永続的に行うべきかという問いならどちらでもいいです。
- ・Web上での公開は今後必要だと思います。
- ・検索機能が使いやすいので、続けてほしい。
- ・行うべき。紙は重たい。ただ、世界の誰でも見られるのは問題かもしれないのでパスワードを設定するのはどうか。
- ・聴講者はアブストラクトのみだとしたら、Webで公開すべきだと思う。
- ・行うべき。内容を見て事前に見て回る計画を立てられるから。
- ・活動をアピールする意味でも今野も行った方が良いと思います。
- ・事前に講演者の発表内容を(ある程度)知ることが出来て良いと思う。
- ・今後もWeb公開が便利。事前に「会場では配布されない」という連絡があると良かった。

6-2. そもそも紙媒体でのテクニカルレポート集は必要か否かお答えください。

- ・必要 37
- ・不必要 20
- ・代わりになるものがあれば不必要 5

※以下、代わりになるものなど、皆様のご意見を書かせて頂きます。

- ・Web上での公開があれば不必要。
- ・一人一人のページ数を減らして聴講者にも配布できるようににはできないのか？
- ・タイムテーブルと講演者、所属、タイトルを記入したプログラムがあれば不必要。
- ・講演者の場合は記念にほしいと思う。+各大学への送付分くらいは必要。
- ・必要だと思うが、位置づけを明確にした方がいいと思います。
- ・お金がないのであれば不必要。ただ1冊紙媒体があると急に聞きたいものがあつた時には便利(事前に聞こうと考えていたものしか印刷しなかったから)

7-1. 今年度の会場「理学部5号館」へのアクセスについてお聞きします。会場までの案内は十分だったでしょうか？

- ・十分だった。43
- ・不十分だった。19

※以下、皆様から頂きました改善案を書かせて頂きます。

- ・理学部本館(?)前に着いた後、そこから誘導がなくて困った。
- ・前年度の会場あたりから誘導があれば有り難い。
- ・広いので門からの経路図があると良いと思います。
- ・土地が広すぎるのでどうしようも・・・
- ・校門に地図と会場を書いてほしい。
- ・案内看板を増やす。
- ・北12条の出口からの案内があればよい。
- ・看板で会場の場所(方向)を示してあげれば親切かも知れません。

- ・案内で現在位置がすぐに分からなかったため、案内は十分だと思ったが迷った。
- ・外にいくらか案内板があると嬉しい。が、天候のため難しいとは思いますが。

7-2. 過去に数学総合若手研究集会にご参加くださった方にお聞きします。以前までの会場「学术交流会館」と今年度の会場「理学部5号館」とではどちらが利用しやすかったでしょうか？理由と共に教えてください。

・ 学术交流会館 21

・ 理学部5号館 11

■ 学术交流会館派の理由：

- ・ 中央が広くて集合するのが楽。
- ・ ホテルからの距離が短いため。
- ・ 正門から近いので。控室、パラレルセッションの会場が分かりやすい。
- ・ 駅から近いから。
- ・ 昼食に行きやすいから。
- ・ 建物の雰囲気立派なので。
- ・ 雪慣れしていないため、正門に近い方がありがたいです。
- ・ 5号館の大講堂はやや広い気がする、受付の場所が奥になってしまう、ポスター用のスペースがきつめかも。北大数学専攻の学生にとっては5号館の方が来やすいはずなので、昨年度までと参加者を比較して、もし北大参加者が増えていれば次回も5号館を検討するのもありだと思います。
- ・ 場所が分かりやすい。ポスター会場が広い。
- ・ 教室間の移動がしやすい。
- ・ 同じ階に文化会場があると移動が楽。

■ 理学部5号館派の理由：

- ・ 黒板が広いので発表するなら5号館が良い。あと球体の手すりの飾りが好き。
- ・ 5号館の方が広く感じる。
- ・ 教室が広い、黒板が大きい。
- ・ 北大理学部所属のため、理学部5号館の方が利用しやすかった。しかし学外の方にとっては学术交流会館の方が利用しやすいと思う。
- ・ わかりやすい。
- ・ 部屋の行き来がしやすい。
- ・ プロジェクターが見やすい。机が使いやすい。
- ・ 3号館から近いから。トイレが多いから。

7. 各講演、及び懇親会について何かありましたらお書きください。

- ・ シングルセッション
- ・ 高低差がすごい、前後が短いせいか、板書講演でも割と見やすかった。
- ・ 会場が必要以下に熱かった。
- ・ シングルよりパラレル向きなものが少なくなかった様な気がする。シングルでは「何故それに興味があるのか、研究しているのか」「簡単なものでよいから既知の結果、歴史の紹介」「今回自分が伝えたいこと」を明確にし、その分野紹介の側面もあるという連絡が伝わってないように感じました。最終日の中島さんや初日の大泉さんのように、初学者でも分かりやすい範囲に絞って話せる人を選べるよう講演者を選ぶ際にリサーチを頑張ってください。

- ・企業の方、数理の方がもっと来てほしいです。
- ・自分が代数系なのもあるかもしれないが、いくつかの解析の講演は難しく感じた。
- ・丁寧な説明があつてよかったです。
- ・全体講演なので、もう少し他分野向けであることを配慮した内容にしてほしいと思う人もいましたが、時間的にも厳しいのかなと思いました。
- ・前半の専門外向けの導入部分と後半の研究の部分の間に質問時間があるといいと思った。
- ・他分野でも分かりやすかったと思います。

・パラレルセッション

- ・講演中にずっと立っていた座長がいたのが気になった。
- ・黒板が広くて良い。
- ・他分野からの聴講者を意識した講演を依頼すると盛り上がるように思いました。パラレルセッションを想定していた講演者もいたようです。
- ・ほとんど参加できなかったのですが、その中では特に問題ありませんでした。部屋によって人数がばらつくのはやむを得ないと思います。
- ・他分野の講演を聞こうと思っても同じ時間に自分の分野に近い講演があるとどうしても後者を聞きにいつてしまう。
- ・他分野の講演が聞けてとても刺激になってよかったです。
- ・4つに分かれていましたが、プログラムにもう少し詳しい分野の明示があつても良かったのでは？
例えば、代数と一言で言っても可換環論、表現論などあるのでは？
- ・とても議論が活発で良かった。
- ・少し講演時間が短い気がする。

・ポスターセッション

- ・部屋が狭かった。
- ・狭いが、議論は白熱していた(前後の黒板に飛び火していた)ので良かった。
- ・開始の合図がなかったので講演者が戸惑ったのではないかと思いました。もう少しスペースがある部屋だと良いかも知れません。
- ・数学専攻のみでなく、工学系のポスターを見ることができて良かった。是非多くの学生に数学のアプリケーションの例として見てほしい。
- ・熱論があつてよかったですと思います。
- ・分野が数理に偏っていたので、もう少しバランスよくしてほしい。
- ・希望者に対しては、A0ポスターの印刷を世話人が行うようにすると喜ぶ人がいるかと・・・。

・懇親会

- ・食事の種類が少なかったと思う。米がほしかった。
- ・去年より狭かったが、その分密な交流ができた気がします。
- ・お酒が多くて、お酒を飲まない人は同じ会費で参加するのは少し重いのです。
- ・同じお金なら外に出た方が良かったかも・・・と思っちゃいました。

- ・おいしかったです。
- ・楽しませて頂きました。
- ・少し割高感があった。
- ・北海道ならではのお酒が多くて良かったです。
- ・値段が高い。学生は1000円くらい。

8. その他、何か御座いましたらお書きください。

- ・スケジュールもHPに置いてあったら良いと思った。
- ・テクニカルレポートは左ページから始まると見開き2枚となり、個人的には見やすいと思った。
- ・ありがとうございました。
- ・来年度以降もこの研究集会を続けてほしいです。
- ・結局、正門から入った場合の道中足元がぬれにくく短い経路はどう行けば良いのか分からずじまいでした。北大の方の経験則で導いてもらえると助かります。
- ・ネット環境が少し悪い。
- ・非常に有意義な時間でした。ありがとうございました。
- ・テクニカルレポートを必要人数分だけ用意するのは賛成ですが、できれば座長の分も用意して頂けると助かります。
- ・準備期間が長く大変かと思いますが、引き続き開催できるよう宜しくお願いします。
- ・「数理」の分野があるのがこの研究集会の特色だと思います。数学が専門でない者からすると、数学者と議論できる場は貴重だと感じます。
- ・申し込みフォームが大変素晴らしかった。
- ・皆様お疲れ様でした。この集会を続けられるように頑張ってください。
- ・若手ではない研究者の参加を促す方策を取られた方が良いのでは？と感じました。各講演者に対しての有益なコメントが得られると思います。
- ・集会に参加させて頂き、大変有意義でした。
- ・来年もぜひ参加しようと思います。
- ・テクニカルレポートのフォーマットを統一すると良いかと思います。
- ・プログラムを他の研究集会のようにPDF形式にしてほしい。
- ・全体的に講演中のコメントが少ない。

ご協力有難うございました。名札と共に、アンケートをご提出ください。